

## 令和4年度 第1回ICT教育専門部会研修会 報告書

1. 目的 県外のICT教育において先進的な取組を実施している学校を視察し、取組内容や課題などを学び、各校のICT教育推進の一助とする。
2. 日時 令和4年10月7日（金） 13：15～15：30
3. 視察校 新渡戸文化中学校・高等学校  
〒164-0001 東京都中野区本町6-38-1  
Tel 03-3381-0196
4. 参加者 ICT教育専門委員（7名）
5. 日程 13：15 東高円寺駅改札前集合  
13：30 新渡戸文化中学校・高等学校到着  
13：30 学校見学・授業見学  
14：30 説明・質疑応答  
15：30 現地解散
6. 内容

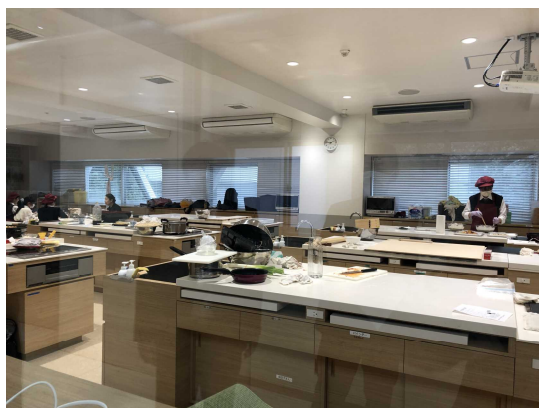
### （1）学校概要

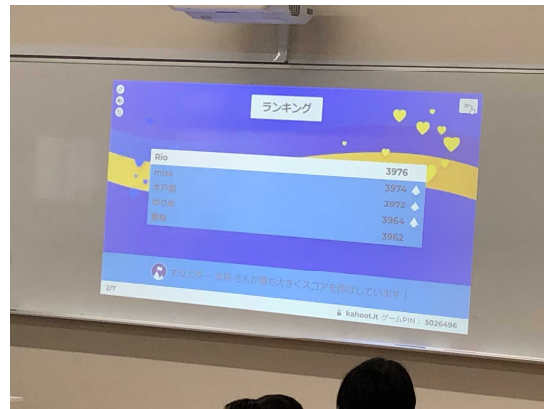
新渡戸文化中学校・高等学校

1927年創立。初代校長新渡戸稲造。Happiness Creatorの育成を教育目標に掲げ、探究進学コース、フードデザインコース、美術コース、音楽コースの4つのコース制、教科横断型のクロス・カリキュラムなどユニークな教育を展開する中高一貫校。

### （2）校内・授業見学

いくつかの授業を見学させていただいた。教室にはホワイトボードとプロジェクターが配備され、生徒は一人1台iPadを使用。相互通信で問題を解いたり、アンケート機能で生徒の意見を集約して全員で確認するなど、ICTを活用した授業が展開されていた。フードデザインコースがあり、充実した設備の調理実習室、グループワークを意識した図書室など、工夫された環境の中で生徒は学んでいる。





### (3) 質疑応答

- ・従来からあった食育、日本文化学習というコンセプトをプロジェクト型学習に組み替えていくためにICTは必要であった。
- ・使用しているシステム、アプリケーション
  - ・グーグルクラスルーム
  - ・ロイロノート
  - ・Qubena (AI型ドリル教材)
- ・その他、教員各自が使い勝手のいいアプリケーションを使用して工夫しながら授業を行っている。
  - ・Padlet (意見集約、共有)
  - ・Kahoot! (クイズ作成)
  - ・Desmos (数学)
  - ・Geogebra (数学)
- ・クロスカリキュラムとして1日(水曜)探究の時間を設定。プロジェクト型学習を実施し、テーマには「ラーメン」、「アイヌ」などユニークなもの。
- ・ショートトリップ型のスタディーツアーを7～8回実施。希望制だが、年間2回は行くように推奨している。

### 7. まとめ

ICTのみならず、探究型・プロジェクト型学習の取組が特徴的な学校であった。学校の目指す教育にICTを積極的に活用している。視察した専門委員それぞれの学校にとって、多くの示唆に富んだ研修となった。

第2回研修会として11月21日に報告会及び講師を招いての講演会を予定している。

報告者 ICT教育専門部会副委員長 静岡英和女学院中学校・高等学校 石岡裕次郎